

お話を伺ったのはこの方

宮城県予防医学協会 健診センター  
吉田 清香 先生

2000年山形大学医学部卒業、福島県立医大を中心に外科、乳腺外科として研鑽を積む。現在は宮城県予防医学協会健診センター非常勤医師。日本乳癌学会乳腺専門医、がん治療認定医、日本外科学会専門医。二児の母。

# 知ることからはじめよう 「乳がん」を知ろう



りかんりつ  
女性の部位別がん罹患率1位である「乳がん」。乳がんにかかる女性は年々増加傾向にあり、今では年間約9万人の女性が罹患するといわれています。そんな乳がんとの向き合い方について、乳腺専門医の吉田先生にお聞きしました。

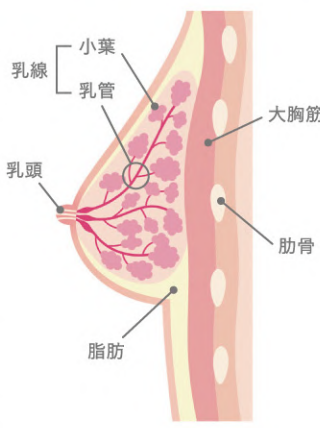
企画・編集／ばど 仙台支局 ルチカ編集部

Q1

そもそも、乳がんとはどういうもの？

A 乳がんとは乳腺にできる上皮性の悪性腫瘍です。

乳がんは、母乳を生産している小葉という組織から発生する「小葉がん」が12〜13%、母乳の通り道である乳管という組織から発生する「乳管がん」が全体の80%を占めます。



がん細胞が、乳管もしくは小葉の中にとどまっている初期段階の乳がんを「非浸潤がん」と言い、この段階で発見治療ができれば、他の臓器に転移することはほとんどなく完治が期待できます。

Q2

乳がんはどんな症状が現われるの？

A 自覚症状として最も多いのは「しこり」です。

がんができる場所によっては、自身でも気付きにくいこともあります。近年ではマンモグラフィ検診の普及によって、自覚症状がなくても発見されるケースが増えています。しこりの他には、皮膚のくぼみ、乳頭の陥没、乳頭から血液が出る、血性乳頭分泌などがあります。月経周期に関係なく痛みが続く場合も注意が必要です。



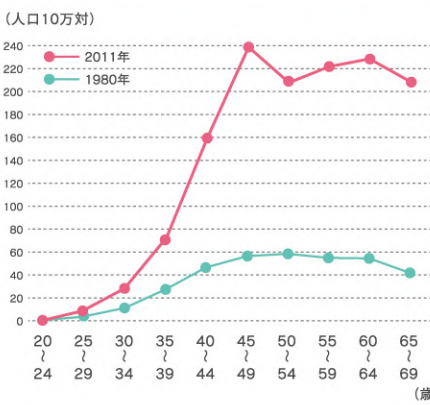
Q3

どれぐらいの割合で罹る病気なの？

A 現在では11人に1人が罹るといわれています。

生涯のうち乳がんになる女性の割合は増加の一途を辿っており、2000年では22人に1人の割合が、現在では11人に1人が罹るといわれています。〔※1〕年齢別にみると、日本人の場合は40歳代と60歳代に罹患のピークがあります。30歳代の若い世代でも罹る人が増加しているため、ひとごとではなくなっています。

## 女性の年齢階級別乳がん罹患率



定期的な乳がん検診と、セルフチェックで早期発見に努めましょう。国では2年に1回の定期健診を推奨しています。〔※1〕：独立行政法人国立がん研究センター調べ

Q4

乳がんになりやすい条件は？

A 血縁者に近い人の罹患が多いほど、罹患リスクは高くなります。

近年では、遺伝的な要因で乳がん罹患リスクが高い方に対する医療体制も整いつつありますので、心当たりのある方、不安のある方は一度専門の医療機関に相談してみましよう。生活習慣の面からは、閉経後の肥満、運動習慣、飲酒、喫煙などが乳がんのリスクを高めるといわれています。他の疾患の予防という意味でも、普段これらの要因に気を付けて生活することが大切です。

Q5

セルフチェックって大事？

A 自分の身体の変化に気付くためにも必要です。

自分の身体の「いつもと違う部分や違和感」に気付くためには、今の身体の状態を知らないことと変化を見逃してしまいます。若いうちから定期健診を受けるのと同時に、普段のセルフチェックで自分の身体を知っておくことで未来の自分に備えましよう。特に、乳腺組織は女性ホルモンの影響を受けやすい臓器です。自身の乳腺が月経周期に合わせてどのように変化するかを知っておくことも大切です。

Q6

もし異変に気が付いたら？

A 早期に必ず医療機関を受診しましょう。

異常や異変に気が付いたら医療機関を受診し、心配の種を取り除きましょう。また受診の際は①いつ異変に気が付いたのか②どんな異変があるのか③気が付いてから受診日の間に変化があったか④月経周期を記録しているかといえます。乳房は月経周期によってハリが出るなどの変化が出る場合もあるので、合わせてひかえておくといいですね。

取材／宮城県予防医学協会 健診センター  
TEL.022-262-2621 (代表)  
仙台市青葉区上杉1-6-6 イースタンビル5F



婦人科検診・健康診断・がん検診・人間ドックなど、各専門医が対応。女性の専門技師も在籍し、女性と同じ立場で親身に対応してくれる。

### 乳房ドック

乳がん検診の後に、乳腺専門医による結果説明及びセルフチェックのレクチャーの実施・指導がセットになったプラン。全て女性スタッフが担当してくれる。

【実施日】毎週火曜日 【受付時間】14:00~15:00  
【料金】15,000円(税別) 【内容】マンモグラフィ(二方向)・視触診・乳腺超音波検査・結果説明・指導  
※検査当日は制汗スプレーやボティクリームはご遠慮ください  
【予約・申込】022-262-2621 (代表) ※詳細は予約時に確認